



**青雲館が目指す5年後の姿（具体的な目標）**

**1 学校の現状や課題**

**現状**

青雲館は、働きながら学ぶ生徒やさまざまな学習歴を持つ生徒たちのために、2部制（Ⅰ部、Ⅱ部）、単位制、2学期制などを取り入れて学びの場を提供しています。不登校を経験した生徒などいますが、入学後は少人数のクラス編成の中で、多くの生徒がはつらつと学校生活を送っています。また、2部制を活用して3年間での卒業をめざす三修制を選択し、多くの生徒が横手高校の卒業生になっています。

青雲館はさらに、中学生を対象としたフリースクールの空間「スペース・イオよこて」などの機能を持つとともに、秋田明德館高校通信制の協力校としてスクーリングを行う県南地区における定時制基幹校としても大きな役割を担っています。

青雲館は、授業や部活動などの学校で行う教育活動に加え、インターンシップ、職場見学、ボランティアなどの校外での諸活動を通じて、生徒の総合的な人間力を育み、将来社会の形成者を育成する使命を果たそうと、効果的な指導法の確立に努めています。

部活動の実績	H 2 7	全国定通総体	陸上競技部、剣道部、卓球部出場 陸上競技女子 100m 3位
	H 2 8	全国定通総体	剣道部、卓球部、柔道部出場 剣道男子個人 準優勝
	H 2 9	全国定通総体	剣道部、卓球部、柔道部出場
国公立大学実績	H 2 7	山形大学、福島大学、鳥取環境大学	
卒業生	三修卒業生 (H27)	23名	(H28) 11名 (H29) 12名
	四修卒業生 (H27)	13名	(H28) 13名 (H29) 10名

**課題**

中学校や市町村教育委員会等との情報交換の中で、青雲館における教育が力になれるだろうと思われる生徒が少なからずいると感じますが、そうした中学生に青雲館の情報を十分提供できていません。青雲館への理解を広げることが、今後の課題です。

## 2 学校を取り巻く将来の状況の予測

県南地区の中学卒業生数は減少（5年間で約400名）しますが、第七次高等学校総合整備計画に示されているように、多様な学びを支援する定時制課程への理解が広がれば、青雲館の教育へのニーズは着実に高まると確信しています。青雲館は、今後も一人ひとりを大切に育て、社会へと結びつける使命を果たして行く必要があります。

## 3 目指す方向性や学校像

### 重点指導目標

一人ひとりの成長と社会性の育成

～見守る温かい目と社会につなげる毅然とした指導～

### 実践指針

すべての教育活動において「追究姿勢の育成」を念頭に置き、これを通して、先行き不透明な時代に挑戦し、自己と社会の未来を切り拓く人材（21世紀人材）の育成を図り、人格の完成と進路目標の達成を含めた自己実現を支援します。

### 具体的な手立て

#### （1）自立して生きる力を育む指導

基礎基本の定着とともに思考力、発想力、観察力、問題発見能力、原因追究能力、コミュニケーション力、表現力等の多様な能力を活用する授業や活動を通して、21世紀を生き抜く力を育成します。

#### （2）周りの人々を思いやり、共に生きる意欲や社会に貢献する意識を高める指導

避難所開設訓練やボランティア活動など、地域の方々と協力し、社会に貢献する活動を通して、社会の一員としての自覚を高め、社会性、協調性、社会に貢献する心を育成します。

#### （3）集団の決まりを守る開かれた心を育む指導

インターンシップやアルバイトなど、社会集団の一員として活動する機会を通して、謙虚な姿勢で広く社会に学ぶ心、公共に資する心を育み、地域や社会に信頼される人材を育成するとともに、国際性や情報活用力を身につける活動を通して国際社会を生きる開かれた心を育成します。

## 4 5年間で達成を目指す具体的目標

- 進路志望達成率100%を目指します。

就職内定率	H27	89.5%	H28	100%	H29	100%
進学合格率	H27	100%	H28	100%	H29	100%
- 各種資格の取得を支援し、全員の資格取得を目指します。
- 全県優勝の部活動、3つ以上を目指します。
- 高校生活アンケートにおける学校生活満足度の満足90%を目指します。

満足度	H27	87.8%	H28	75.9%	H29	87.5%
-----	-----	-------	-----	-------	-----	-------

## 具体的な取り組み等

学 習 指 導	基礎学力の定着	学び直しとして、国語・数学・英語の基礎講座を設けます。
	追究型授業	「なぜ〇〇なんだろう？」という疑問から授業がスタートし、みんなでその疑問を解決するために学習を進めます。課題を解決するのは生徒自身です。
	選択授業	全員が受ける授業もありますが、興味・関心や進路希望に応じて選択できる授業が26講座あります。選択する前に履修説明会を行い、各科目がどのような授業か説明します。
	個別指導の充実	進路目標、資格取得に応じた個別指導を行います。
	資格取得の奨励	青雲館では、資格取得（漢字検定、英語検定、簿記実務検定、情報処理検定、ビジネス文書実務検定、珠算電卓検定、商業経済検定、危険物取扱者、等）を奨励し、難易度によっては卒業に必要な単位に加えることができます。
	N I E の取組	授業・学校行事・進路活動で、新聞を教材として活用します。
特 別 活 動	L H R	S S T（ソーシャルスキルトレーニング）を実施して、コミュニケーション能力を高め、互いを思いやる生徒を育成します。
	学校行事	学校祭、防災訓練、クラスマッチ、なべ椀、百人一首大会かまくら体験を通して、仲間や多くの人々と協力して取り組む喜びや達成感を味わいます。
	部活動	部活動を通して、自信を深め、仲間の大切さを知り、人とかわかることの意義深さを実感することができます。
地 域 連 携 校 外 活 動	地域との連携	様々な場面で地域の方々の協力をいただいております。 防災訓練 …… 地域住民の皆さん、横手市危機管理課、横手消防署、J R横手駅、秋田大学横手分校、秋田衛生看護学院、等 ボランティア… 横手市地域づくり推進課、県南N P Oセンター、秋田大学横手分校、等
	アルバイト	アルバイトも学びの一つ、人間関係作りやコミュニケーション能力、職業観の育成に役立ちます。